



9月神経外科実習セミナー 講師の紹介



下記の講師をお迎えして、講義・実習を行う予定です。

Dr. Karl Kraus : (カール・クラウス先生)



アイオワ州立大学小動物手術部長であり、獣医療外科アメリカンカレッジの外交官としても勤務しています。彼は1985年にカンザス州立大学を卒業し、1989年にミズーリ大学コロンビア校にて研修を終え、1989年～2007年までタフツ大学の教授として従事。さらに、ブリガム・アンド・ウィメンズ病院にて人体における脳神経外科における手順の発展に尽力し、1989年～98年までハーバード大学にて兼務。また、セキュロス獣医療整形外科 (Securos Veterinary Orthopedics) の創始者であり、1997年～2007年まで取締役会長を務めました。発明家としての顔もあり、セキュロス創外固定器システム (Securos External Fixator System)、縫合糸アンカー (bone anchor)、十字型補正システム (Cruciate Repair System)、SOPメッキシステム (SOP plating system) を発案。クラウス先生の主力分野には骨折治療、外部固定、ACLリペア、脊柱治療、脳神経外科が含まれます。

Dr. Peter Early : (ピーター・アーリー先生)



フロリダ・カレッジ・オブ・ベタリナリー・メディシン大学を卒業。コーネル大学獣医学部にてインターンを経験し、ノースカロライナ州立大学にて神経学の研修を修了しました。先生は神経学及び脳神経外科における認定専門医であり、ノースカロライナ州立大学にて神経学及び神経学外科学の特任教授として勤務しています。先生は多くの大学にて臨床学教授を務め、現在もノースカロライナ、ペンシルベニア、テキサス、バージニアにて臨床神経外科医として活躍しています。主力分野は脊柱固定です。

Dr. Robert Bergman : (ロバート・バーグマン先生)



1994年にウェストバージニア大学を卒業。1997年から98年までジョージア大学にて小動物獣医学のインターン研修を終了。ノースカロライナ州にあるカロライナ獣医学専門医施設 (Carolina Veterinary Specialists) マッシュューズにて医長として勤務し、神経学と神経外科学の分野で活躍しています。先生は、獣医学の博士号 (DVM) と小動物獣医学の研修をジョージア大学で終了。その後、カロライナ獣医学専門医施設における神経外科医療に先立ち、テキサス A&M 大学にて2年間教鞭を執りました。主力分野は脊椎固定術、脳神経外科腫瘍学、中枢神経系の炎症性疾患です。